



# 第 187 回 中国の動揺とアジア諸国

## 1 「大躍進」政策の大失敗

- 1957 年、毛沢東は、工業と農業の集団化とその急速な発展を目指し、「」政策（第 2 次五カ年計画）の開始を指示した。  
→そのため 1958 年、（）という生産、行政、教育を一体化させた組織を農村に作り、集団化を進めた。

- しかし「大躍進」政策は、現実を無視した計画、相次ぐ天災、ソ連の援助打ち切りのために大失敗し、膨大な餓死者を出す結果となった。  
→この大失敗により、毛沢東は政治の指導権を失った。  
→1959 年、毛沢東にかわって（）が国家主席となり、調整政策によって経済の回復を目指した。



人民公社の記念切手

人民公社の誕生を記念した切手。人民公社により農業の集団化が進められたが、生産意欲の減退から、生産力は低下した。



「大躍進」期の農村

めちゃくちゃな計画と嘘の報告が積み重なり、「大躍進」政策は大失敗に終わった。その結果、約 2000 万人以上が餓死したとされる。



劉少奇

「大躍進」政策を、厳しく批判し、現実的な政策で結果を出したが。文革の際に失脚して、幽閉されたまま死去した。

## 2 中ソ対立の始まり

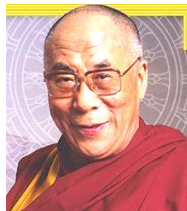
- 当初は協力していた中国とソ連だが、1956 年、（）がスターリン批判を行い平和共存政策を発表すると、（）が起こった。

- 1959 年、ソ連は中ソ技術協定破棄を中国に通告し、技術者を引き揚げさせた。  
→中国は 1964 年には自力で原爆を開発し、さらに水爆の開発にも成功した。  
→1969 年には、珍宝島（ダマンスキー島）で（）も起こった。
- 1956 年、チベット自治区準備委員会が発足したがチベット人の不満が高まった。
- 1959 年、ラサで（）が発生した。  
→中国の弾圧により、（）はインドに亡命した。  
→中国とインドとの関係は悪化し、1962 年には（）に発展した。
- 内モンゴル自治区、新疆ウイグル自治区、チベット自治区では、現在も自治や独立を求める運動が続いている。



中ソ国境紛争

「珍宝島への侵犯をゆるすな」と書いてある。衝突の被害については、両国の発表が大きく食い違っている。



ダライラマ 14 世

チベット仏教の最高指導者。現在も世界中で盛んに活動している。ノーベル平和賞も受賞。映画『セブンイヤーズ・イン・チベット』を観よう。



チベット暴動(2008 年)

中国政府がチベット人を抑圧しているとされ、北京オリンピックの聖火が世界中を周るのに合わせて、各地で抗議デモが起こった。

### 3 プロレタリア文化大革命

・1966年、毛沢東は自身に権力を取り戻そうとし、軍をおさえていた（ ）などとともに、（ ）を発動した。

- ・文化大革命では、毛沢東らが組織した（ ）と呼ばれる青少年が、劉少奇や鄧小平らを（ ）として批判し、失脚させた。  
→多くの共産党幹部・知識人・実業家などが迫害され、中国社会は大混乱となった。



毛沢東(左)と林彪(右)

林彪は共産党のNo.2となったが、1971年、クーデタに失敗してソ連に逃亡中、飛行機が墜落して死んだ。



紅衛兵を描いたポスター

学生が中心となって結成された紅衛兵は、『毛沢東語録』を持ってデモやリンチを行った。最後は毛沢東にもコントロールできなくなった。



囲まれて糾弾される「実権派」

実数は不明だが、文革中に1000万人以上(最大で7000万人という説も)が虐殺された。林彪の死亡後は、いわゆる四人組によって主導された。

### 4 1960年代のアジア諸国

・1960年代半ば以降のアジア諸国では、経済開発を効率よく進めるために、（ ）と呼ばれる独裁的な政治体制が成立した。



朴正熙(パク=チョンヒ)  
経済発展への評価と独裁への批判がある。娘は後に韓国初の女性大統領となった。

<韓国>

◆（ ）(在任1963~1979年)

- ・1961年、（ ）で、政治の実権をにぎった。
- ・1965年、（ ）が締結され、日韓は国交正常化した。

→日本から韓国へ多額の経済援助が行われた。

- ・韓国は「漢江の奇跡」と呼ばれる経済発展を遂げたが、晩年は政権の腐敗が進み、朴正熙は1979年に暗殺された。



スハルト  
九・三〇事件の後、共産党を徹底的に弾圧した。

<インドネシア>

- ・1965年、軍部の左派(共産主義勢力)がクーデタを起こしたが失敗し、共産主義勢力が弾圧された。 ※この事件を（ ）という。

◆（ ）(在任1968~1998年)

- ・九・三〇事件の鎮圧で実権をにぎり、スカルノにかわって大統領となった。  
→国連に復帰するなど親米的な政策をとり、積極的な経済開発をすすめた。

<その他の東南アジア>

- ・フィリピンの（ ）、シンガポールの（ ）、マレーシアの（ ）などが、やはり開発独裁を行った。
- ・1967年、東南アジアの5カ国が（ ）を結成した。

※インドネシア、フィリピン、シンガポール、マレーシア、タイの5カ国



マルコス  
1965年から20年以上にわたり、独裁体制を築いた。